

2022 年度 0 時間目の記録

2022 年 6 月 6 日(月)～6 月 12 日(日)

栽培中の植物

- | | | |
|-------------|------------|---------|
| ● ジニア | ● シソ | ● キュウリ |
| ● ハツカダイコン | ● マリーゴールド | ● トマト |
| ● コリウス | ● バジル | ● カボチャ |
| ● センニチコウ | ● コスモス | ● トウガラシ |
| ● 四つ葉のクローバー | ● セントーレア | ● レタス |
| ● ズッキーニ | (宿根ヤグルマギク) | ● ナス |

栽培管理内容

日時	天気	気温(℃)	管理・植物の様子・指導
		最高(℃)	
		最低(℃)	
6/6(月) 8:00	雨	気温(18℃)	【管理・植物の様子】 園芸療法ガーデン ● 雨のため灌水不要 ● 昨晩の雨で、サルビア・コクシネアが軒並み倒れ込んでいる 【写真①】 →タ方に再度確認し、鎮圧し直したが安定せず 温室 ● 花壇定植後に残った苗を種類で整理し、スペーシング ● ジニアのアブラムシは、昨日までの薬剤散布により、ほぼ死骸となっているが、一部新たに付いている ● ポット苗灌水。雨/曇り予報のため、土の乾きが強いもの(レタス、マリーゴールド、ペチュニア)のみ灌水 ● ペチュニア、マリーゴールドの花がら摘み ● アカジソ、バジルの摘心 分区園 ● トマト、ナス、トウガラシの芽かき ● トマトの主枝の誘引 ● ズッキーニ、キュウリ、レタスの収穫 【写真②】 ● うどんこ病の発生したキュウリの葉を除去
		最高(27℃)	
		最低(17℃)	
6/7(火) 8:00	晴れ	気温(24℃)	【管理・植物の様子】 園芸療法ガーデン ● 6/4(土)に定植した各花壇の状態確認・手入れ: 6/5(日)の降雨により倒れ込んでいる株、折れてしまった株、定植時に浅植えや深植えになっている株の鎮圧、植え直し、植え替え
		最高(25℃)	
		最低(17℃)	

			一番花・花穂・花がら摘み 散った花びら・折れた花の掃除 温室 ● 晴れ予報のため、ポット苗全面灌水 ● ペチュニア、マリーゴールドの花がら摘み ● ジニアにアブラムシが増えてきている ● 遮光カーテン開閉(9:10 閉/18:40 開) 分区園 ● トマト、ナス、トウガラシの芽かき ● トマト、キュウリの主枝の誘引 ● ズッキーニ、キュウリ、レタスの収穫 ● カボチャの人工授粉 【写真③】 【指導内容】 園芸療法ガーデン ● 6月末で0時間目は終了。その後も継続的に管理が必要 ● サルビア・コクシネアは降雨でほとんどが倒れている。 花が2/3程度終わっていれば切ってよい。次の花芽を生かし、花芽の上で切る ● 花壇のデザインを考える際の管理面のポイントとして、花がら摘みなどがこまめに必要な植物(例えばビオラなど)を広範囲に植えると手入れが大変。メランポジウムやジニアなどは、セルフクリーニング(枯れた花を覆い隠すようにして新しい花が咲く)の性質があり、手入れの点で扱いやすい ● ペチュニアはドーム型の花姿をめざして摘心・花がら摘み等を行い、整えていく
6/8(水) 8:00	晴れ	気温(24℃) 最高(27℃) 最低(14℃)	【管理・植物の様子】 園芸療法ガーデン ● 昨日に引き続き、花壇の手入れ。一番花・花穂・花がら摘み ● 雨の水分が残っているため、チューブ灌水は行わず (南花壇のみ、8:30~12:00まで開栓し状況確認) 温室 ● ポット苗全面灌水 ● 遮光カーテン開閉(8:00 閉/17:30 開) ● ペチュニア、ジニアの花がら摘み ● ジニアにアブラムシが多く(特に生長点、葉裏)、ロハピ散布 分区園 ● トマト、ナスの芽かき

			- カボチャの人工授粉:人工授粉したものの区別がつくように雌花の花びらを大きくちぎり、目印とした 【指導内容】 園芸療法ガーデン - 土の表面が乾いていても、少し掘ってみて水分があれば灌水不要。今後、もっと根が張り、水の吸い上げが増えていくため、水が切れないよう注意が必要 - サルビア・コクシネアは、花穂のある上部が重く、バランスの悪い状態。重心を下げ、下部を安定させていくように花穂摘みを行い、分枝を促していく
6/9(木) 8:00	晴れ	気温(27℃)	【管理・植物の様子】
		最高(28℃)	園芸療法ガーデン
		最低(16℃)	- 西レイズドベッドの空きスペースに追加で定植(サルビア・コクシネア、コリウス、メランポジウム、アングロニア) 【写真④】 - チューブ灌水(北花壇とエントランス北側はチューブ破損につき、灌水せず。土表面は乾いているが、掘ると水分を含んだ土であることを確認) 夕方にエントランス北側のみジョロで灌水 温室 - 全面灌水 - ペチュニア、マリーゴールドの花がら摘み - ジニアのアブラムシは昨日の薬剤散布で多くは死骸となっているが、発生は抑え込めていない - 遮光カーテン開閉(8:00 閉/18:30 開) 分区園 - トマトの芽かき - トマト、キュウリの主枝の誘引 - ズッキーニ、レタスの収穫 - カボチャの人工授粉
6/10(金) 8:00	晴れ	気温(30℃)	【管理・植物の様子】
		最高(31℃)	園芸療法ガーデン
		最低(17℃)	- 花壇の手入れ - チューブ灌水 8:30~17:15(北花壇とエントランス北側はチューブ破損につき、ホースで灌水) 温室 - 晴れ予報のため、ポット苗全面灌水 - マリーゴールド、ペチュニアの花がら摘み

			● 8:00 の時点ですでに 30℃に達している 遮光カーテン開閉(8:00 閉/18:40 開) 分区園 ● キュウリ、ピーマンの収穫
6/11(土) 8:30	雨	気温 (21.5℃)	【管理・植物の様子】 園芸療法ガーデン
		最高 (31.5℃)	● 雨天のため、灌水せず 温室
		最低(17℃)	● 雨予報のため、遮光カーテンは行わず、土が乾いているものを中心に部分灌水 ● マリーゴールド、ペチュニアの花がら摘み ● ジニアにアブラムシが多く発生しているため、カダンセーフ散布(葉裏は薬剤散布による死骸も多いが、生長点には生きたアブラムシが増えている) ● コリウスは 3 号ポットに鉢上げ後、順調に生育している ● 四つ葉のクローバーは、大きくなり、四葉、五葉など確認できる 【写真⑤】 ● 千日紅の主枝にもアブラムシが多くついている。一番花摘みも兼ねてアブラムシの付いた茎ごと切り取る 【写真⑥】 ● ジニアは、早いものが開花し始めている(4/9 に授業で播種し、鉢上げ後の現在は 3 号ポットで育苗中) 分区園 ● レタス、ズッキーニ、キュウリの収穫 ● ピーマンにホオヅキカメムシを認め、捕殺
6/12(日) 8:30	晴れ	気温(27℃)	【管理・植物の様子】
		最高 (29.5℃)	園芸療法ガーデン ● 昨日の雨で土の水分は残っているため、灌水せず
		最低(18℃)	温室 ● 本日は晴れ予報のため、ポット苗全面灌水 ● 温室内の環境整備。管理中の苗を種類ごとに整理し、スペーシング。その他のスペースで、各 HTS の管理スペースを区分けした ● 遮光カーテン開閉(8:30 閉/18:00 開) 分区園 ● カボチャの人工授粉 ● うどんこ病の発生したカボチャの葉を除去 ● 6/9 に人工授粉したカボチャは、果実が少し大きくなっている様子 【写真⑦】

		● トマト(アイコ)が色づき始めている ● キュウリ、ピーマン、ズッキーニの収穫	【写真⑧】
--	--	---	-------

(写真は次のページ)

写真



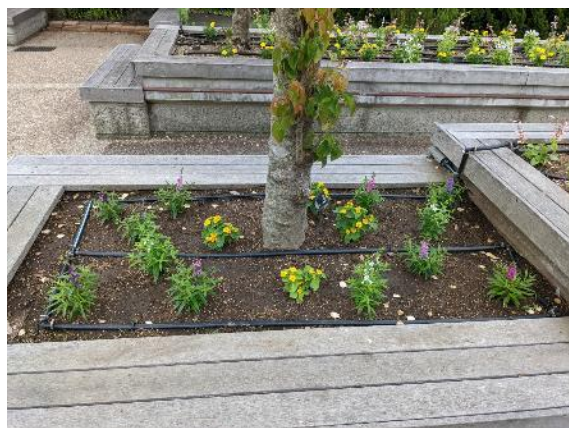
写真① 6/6 降雨で倒れたサルビア・コクシネア



写真② 6/6 収穫したキュウリ



写真③ 6/7 カボチャの雄花・雌花



写真④ 6/9 西レイズドベッド 定植



写真⑤ 四葉のクローバー



写真⑥ アブラムシの付いた千日紅



写真⑦ 6/9と6/12のカボチャ



写真⑧ 6/12 色づき始めたアイコ